

2024 年 7 月 3 日

電気学会 産業応用部門 半導体電力変換技術委員会

委員長 藤井 幹介（富士電機株式会社）

企画担当 米田 昇平（東京海洋大学）

## 2024 年度 学生・若手技術者向け海外研究所見学及び技術交流会 参加者募集要項

国内の博士課程学生や若手技術者を対象として、海外研究室（研究所）の訪問機会を提供することを目的としています。この訪問を通じて、海外におけるパワーエレクトロニクスの研究の実情を実感してもらい、さらに、海外の研究者との交流を促すことで将来に繋がる双方の関係の発展を期待します。

### 1. ラボツアーの概要

アメリカ・フェニックスにて開催される国際会議 ECCE 2024（10/20～10/24）にあわせて、Toyota Research Institute of North America (TRINA)を訪問し、研究施設・内容の視察および技術交流会を開催します。

訪問先: Toyota Research Institute of North America (TRINA)  
(1555 Woodridge Ave. Ann Arbor, MI, 48105, USA)  
<https://amrd.toyota.com/division/trina/>

### 2. スケジュール ※状況に応じて若干変更する場合があります

10/24 (木)	午後	ECCE 会場近くのフェニックス・スカイハーバー国際空港(PHX)から出発 ①デトロイト・メトロポリタン・ウェイン・カウンティ空港(DTW)到着 DTW 周辺に宿泊 ②機内泊
10/25 (金)	午前 午後	DTW から Ann Arbor 市内へ移動 研究所訪問および技術交流会 14:00-14:30 挨拶, TRINA の概要説明 14:30-15:15 研究所見学 15:20-16:00 参加者からのプレゼン（日本側の研究紹介） 時間未定 TRINA の研究者との夕食会（Ann Arbor 市内を予定） 夕食会後解散 Ann Arbor 市内または DTW 周辺にて各自宿泊（夕食会終了後に DTW 周辺までの移動も可能と伺っています）
10/26 (土)		デトロイト・メトロポリタン・ウェイン・カウンティ空港(DTW)より各自帰国

10/24 午後の移動は、①日中便による DTW までの移動→DTW 周辺に宿泊、②深夜便による DTW まで移動（機内泊）が選択可能です。飛行機の遅延を考慮すると①が推奨されますが、ECCE は 10/24 の夕方

まで予定されていますので、ECCEに参加予定の方は飛行機の時間にご注意下さい。①の場合、先に Ann Arbor 市内で宿泊されていても問題ございません。加えて、10/25 午前の DTW から Ann Arbor 市内の移動および TRINA への移動の手段は現在検討中です。また、10/25 の夕食会会場も現在調整中です。決まり次第参加者に連絡します。

研究所訪問及び技術交流会は 10/25 (金)の午後のみの実施予定です。宿泊・移動に関しては、参加者への情報提供を行います。手配は参加者各自でお願いします。

### 3. 参加に必要な費用の目安

研究所訪問及び技術交流会にかかわる費用は、基本的に参加者の自己負担となります。

- ・交通費：フェニックス ～ アノーバー 35,000 円ほど
- ・宿泊費：アノーバー市内のホテル 25,000 円ほど
- ・その他：TRINA への交通費や夕食会も実費負担

### 4. 学生参加者に対する参加費用の助成

学生の参加者に交通費・宿泊費の補助として 1 人あたり 60,000 円を上限に、12 名まで助成します。また、助成を希望せずに参加することも可能です。ただし、訪問先の都合上、12 名以上の学生を受け入れることはできません。

### 5. 参加者の応募資格と募集数について

- ・応募資格：電気学会 産業応用部門の学生員である学生（パワーエレクトロニクスを専攻）で、原則として技術交流会でのプレゼンテーションを引き受けることができる方
- ・募集数：最大 12 名（TRINA への受け入れ態勢の都合上、12 名が上限です。）

※ ECCE 2024 への参加や発表の有無は問いません。

### 6. 選考について

- ・参加者

原則、博士後期課程の学生を対象に先着順で募集を行います。ただし、修士課程の学生であっても、参加への意欲が強い場合は参加を認めますので、ご応募下さい。

訪問先の都合により企業等の若手技術者は参加できません。大学・国研等に所属の若手技術者で参加希望の方は、企画担当（東京海洋大学 米田昇平: [komeda@kaiyodai.ac.jp](mailto:komeda@kaiyodai.ac.jp)）までお問い合わせ下さい。ただし、参加人数の制限からご希望に添えない場合があります。

- ・参加費用の助成

交通費・宿泊費として 1 人あたり 60,000 円を上限に助成します。ただし、交通費と宿泊費が 60,000 円以下の場合は支給額を減額します。

### 7. 募集期間と応募方法

- ・募集期間：2024 年 7 月 3 日(水)～7 月 19 日(金)

- ・応募方法：応募様式に必要事項を記入のうえ，メールに添付
  - ・応募先：東京海洋大学 米田 昇平（[kameda@kaiyodai.ac.jp](mailto:kameda@kaiyodai.ac.jp)）宛て（To フィールド）
- ※ ラボツアー中に問題が発生した場合，担当者が支援を行います但基本は自己責任となります。万一に備え，各自で海外保険に加入しておいてください。

## 8. 主催

産業応用部門 半導体電力変換技術委員会

委員長 藤井 幹介（富士電機株式会社）

企画担当 米田 昇平（東京海洋大学）

## 9. 共催

産業応用部門 国際委員会

PPEJ（Ph.D. candidates of Power Electronics in Japan）

以上

## 2024 年度 学生・若手技術者向け海外研究所見学及び技術交流会 記入例

[illegible]